

## ISO14001の認証登録を更新 環境マネジメントシステムの運用が13年目に突入

株式会社トキハは、深刻化する環境問題の中で社会的責任を果たすべく、環境負荷の軽減と環境保全の推進のために、国際規格の環境マネジメントシステム「ISO14001」を2010年12月に取得しました。このたび3年に1度の認証更新審査を終え、認証の更新が認められました。



### 1. ISO14001とは

企業活動によって生じる環境への影響を改善する国際規格のマネジメント手法です。組織や企業が自社で環境方針を定め、EMS（Environmental Management System：環境マネジメントシステム）という仕組みを構築し、環境への負荷を低減させるよう、Plan（計画）・Do（実施・運用）・Check（点検）・Action（改善）のサイクルにより、継続的に改善することが求められています。

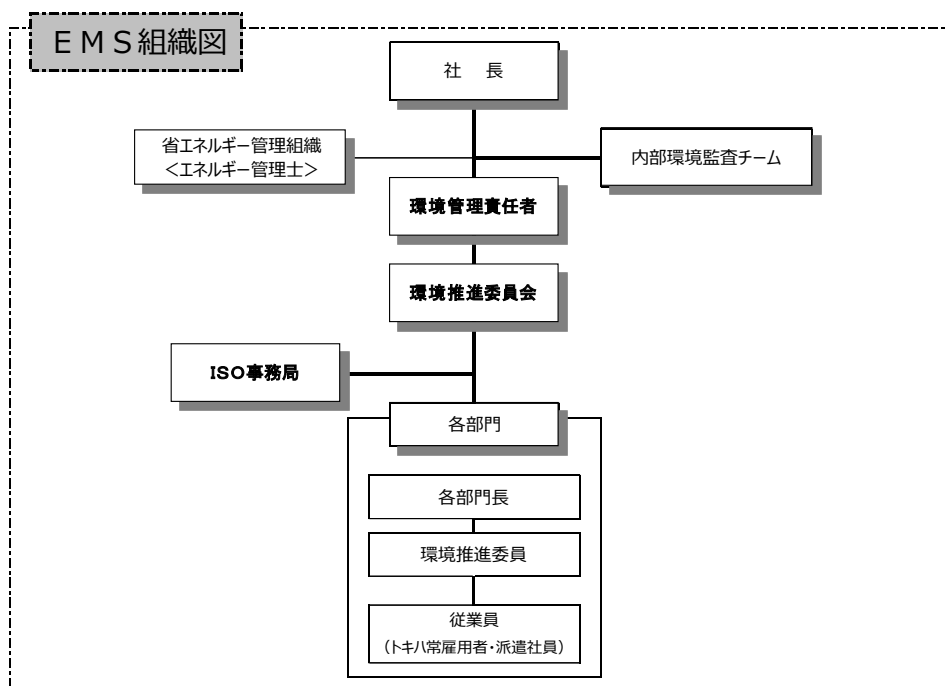
### 2. トキハの環境方針（要旨）

企業理念の中で私たちは、「お客様の豊かな暮らしとふるさととの文化の向上に貢献するため、時代に即応した品質の高い<商品・サービス・ライフスタイル>を提案します。」と宣言し、商品及び文化の発信源として、豊かな自然に恵まれた「ふるさと大分」の皆様と共に歩んでいます。

トキハは企業活動によって環境に与える影響を捉え、環境マネジメントシステムを構築し、継続的に改善し、環境汚染の予防に努めます。特に「廃棄物の削減」「紙使用量の削減」「エネルギー使用量の削減」「環境に配慮した商品企画・販売」の活動に重点を置いて取り組みます。

### 3. 実行推進体制

代表取締役社長をトップとして、各職場から選出された環境推進委員が積極的に関わることで、組織全体にISO14001を浸透、定着させています。また、外部監査と内部監査を毎年1回行うことで、PDCAサイクルの実効性チェックとともに、継続的改善を図っています。



### 4. 取り組み内容と成果

環境方針に定めた「廃棄物の削減」「紙使用量の削減」「エネルギー使用量の削減」「環境に配慮した商品企画・販売」について、毎年各店毎に目標数値を定め、月次で進捗管理をしています。進捗数値は全従業員に公開し、従業員が一体となって目標達成を目指しています。

#### (1) 廃棄物の削減

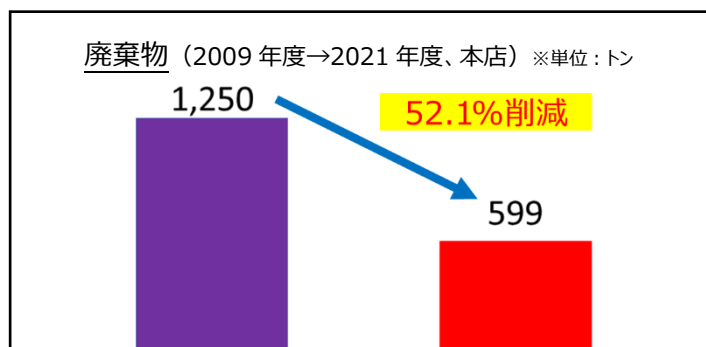
- ・分別廃棄の徹底によるリサイクルの推進

(廃棄物種類を17に区分し、分別廃棄。)

2021年度のリサイクル率 本店：84.9%、別府店：79.3%、わさだタウン：82.6%

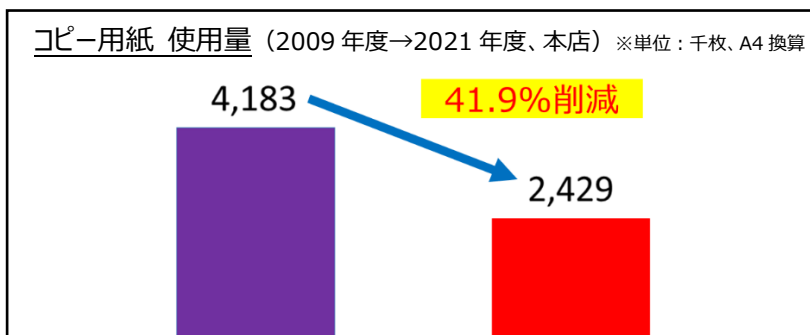
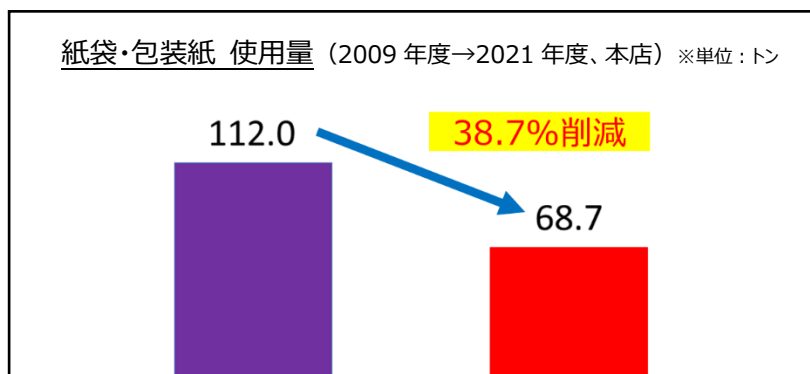
※リサイクル率・・・廃棄物排出量のうち、どれだけ資源化したかを示す数値)

- ・文房具リサイクル活動（各職場が不要となった文具を回収・譲渡し他職場で再利用）



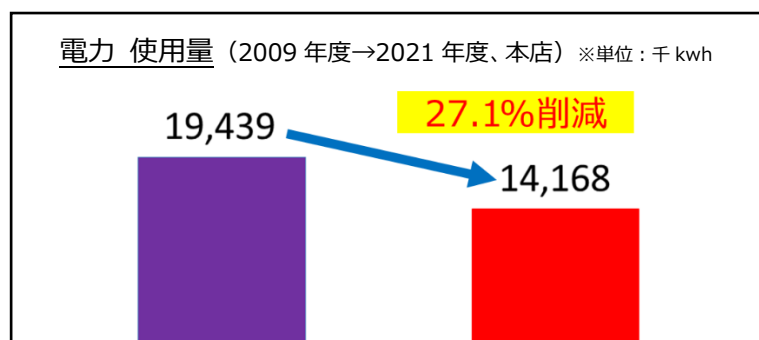
## (2) 紙使用量の削減

- ・ペーパーレス化（電子承認システム、電子契約）
- ・自家用商品の「お買上シール」活用、紙袋・ビニール袋のおまとめ推進
- ・マイバックの利用、推進
- ・エコ包装(掛け紙)、ごあいさつのし、短冊のしの推進



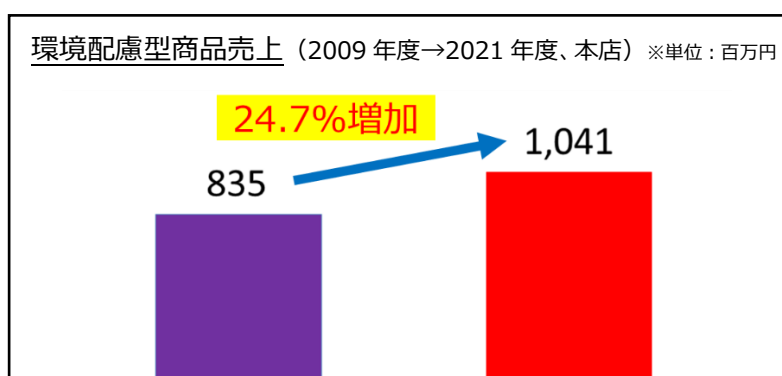
## (3) エネルギー使用量の削減

- ・省エネ設備への更新、LED 化の推進
- ・節電ルールの徹底（バックヤードのこまめな消灯、不必要な照明の消灯、  
従業員エレベーターは原則として中 2 階あけて使用など）
- ・計画的業務の遂行による時間外労働の削減（照明、パソコンなどの使用時間の削減）



#### (4) 環境に配慮した商品企画・販売

- ・製品のライフサイクル（素材、生産、流通、使用、回収分解、再利用/廃棄）において環境に配慮した商品を各売場で選定。積極的に販売。
- ・リフォーム&リメイクイベントの実施。（アクセサリ、バッグ、衣料品など）
- ・衣料品お引き取りキャンペーンの実施。  
（オンワード グリーンキャンペーン、ワールド エコロモキャンペーン、サンヨー リサイクルキャンペーン、ビースリー エコキャンペーンなど）
- ・買取サロンの常設化。（本店 3F タイムレス、2022 年 11 月 10 日オープン）



## 5. 今後について

この 12 年間の ISO14001 への取り組みにより、日常業務の中で環境への意識は大変高まり、組織風土となっています。今後も「循環型社会の形成に貢献するトキハ」の実現を図るため、全従業員が一丸となり、地道に且つ継続的に環境保全に取り組んでいきます。また、お客様とともに環境保全の取り組みを進め、企業として持続可能な社会の実現に貢献してまいります。